

平成 24 年 3 月 29 日

各 位

神奈川県川崎市高津区坂戸 3-2-1  
オンコセラピー・サイエンス株式会社  
代表取締役社長 角田 卓也  
(コード番号 4564 東証マザーズ)  
(問い合わせ先) 取締役管理本部長 山本 和男  
電話番号 044 - 820 - 8251

塩野義製薬株式会社との治療用ペプチドワクチンにおける  
全疾患を対象とした適応拡大と新規ペプチドの権利譲渡に関する契約締結のお知らせ

記

当社と塩野義製薬株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：手代木 功、以下、塩野義製薬、）は、平成 21 年 2 月 2 日に、5 種の「オンコアンチゲン」由来のペプチドワクチンに関して、全世界における膀胱がん、食道がんならびに肺、気管支及び頭頸部における扁平上皮がんを対象とした独占的な開発・製造・販売権を塩野義製薬に供与する契約を締結しておりました。

本日付で、ペプチドワクチン研究開発の継続的な発展を目的とし、対象疾患を全がん腫のみならず全疾患に適応を拡大するとともに、新たに 6 種の「オンコアンチゲン」由来のペプチドワクチンをはじめとする、当社がその権利を保有する大部分のペプチドワクチンを対象とし、これらのペプチドワクチンを複数個含有したペプチドカクテルワクチンを有効成分とする医薬品の、全世界における独占的な開発・製造・販売権を塩野義製薬に供与する新たな契約を締結いたしました。さらに、この契約において、より有効なペプチドワクチンの探索研究を共同で行うことも合意いたしました。

本契約締結により、当社は、契約締結に伴い受領する契約一時金をはじめ、開発の進捗に応じたマイルストーンならびに上市後は売上高の目標達成に応じたマイルストーン、売上高に応じたロイヤルティーを塩野義製薬から受け取ります。

なお、本件における通期業績予想への影響につきましては、判明次第お知らせいたします。

<参考>

オンコアンチゲンとペプチドカクテルワクチン：東京大学医科学研究所中村祐輔研究室のゲノム包括的遺伝子情報から発見された、がん細胞に特異的に発現し、増殖能などがん細胞に必須の機能を有する一方、正常細胞には極めて発現の低い分子で、細胞傷害性 T 細胞（CTL）を極めて効率よく誘導できる高い抗原性を持った腫瘍特異的な標的分子を指します。これらのオンコアンチゲンを標的とした CTL を効率に誘導できるペプチドを複数個含有する製剤をペプチドカクテルワクチンといい、従来ワクチンより強力な抗腫瘍効果が期待されます。

以 上